

Veritas News

No.168
1月号



《基本理念》 真心のこもった良質な医療を通して地域社会に貢献します

《基本方針》 1.安全で安心な医療を提供します 2.優秀な医療技術の向上に努めチーム医療を推進します 3.快適な医療環境を提供します
4.全職員が誇りをもって働ける環境をつくります 5.安定した経営を維持し地域と職員に還元します



目次

- 1 新年のご挨拶
- 2 医療講演会のお知らせ
- 2 研修医ご紹介
- 2 創薬センターからのお知らせ
- 2 EPA看護師候補生にインタビュー
- 3 栄養通信
- 4 栄養科レシピ
- 4 腎・夜尿症外来
開設のお知らせ

あけましておめでとうございます

— 本年もチーム一丸となり地域医療に貢献します —



facebook

QRコード >>>>



新春万福



病院長
辻村 知行

旧年中は一方ならぬ御厚情を賜りまして厚く御礼申し上げます。本年もなにとぞよろしく願い申し上げます。

昨年は、笑う門には福来ると皆さまの免疫力を高めることを発信しましたが、本年度は、国の指導による急性期病院と慢性期病院、近隣のクリニックとの役割分担、在宅医療の推進など、地域の皆さまには戸惑うことが多い医療情勢の年度になると思われま

す。当院は急性期病院として存続して行く所存ですので、何かとご迷惑をお掛けすると思われま

すが御理解の程お願い申し上げます。

普段、医療をしていますと、患者さまからの苦情、助言、感謝の言葉を耳にします。当院への愛情による御助言と捉え、時間がかかるかもしれませんが改善して行きますので、よろしくお願い申し上げます。また、皆さまからの感謝のお言葉が、職員を成長させるものと思います。

地域の皆さまに、良質な医療を提供して、感謝され選ばれる病院を目指す所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

平成28年 元旦

医療講演会のお知らせ

『循環器の病気あれこれ』

循環器は心臓や血管など血液を循環させることに深くかかわる臓器のことであり、循環器病は大きく分けて虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞など）と脳卒中（脳梗塞、脳出血など）があり、日本人の死因の大きな割合を占めます。これらの循環器病と要因となる生活習慣病について今回は特に脂質異常症を中心に専門医の立場から詳しくお話し、皆さまの健康に対する関心を深める一助になればと考えています。

日時／1月21日（木）13：30～15：00
場所／多田公民館
講師／循環器科 主任部長 辻本 充

※多田公民館ふるさと学園内の講座になります。
参加をご希望の方は当院の地域医療連携室へ
2016年1月20日（水）までにお申込み下さい。

【お問い合わせ・参加申込み】
ペリタス病院 地域医療連携室
受付時間／平日 9:00～17:00 土曜日9:00～13:00
電話 072-793-7890 (代) FAX 072-793-0900
e-mail rennkei@shinshinkai.jp

研修医ご紹介

『よろしくお祈いします！』



すえひろ みのる
末廣 穰 先生
(小児科)

みなさんはじめまして。兵庫県立尼崎総合医療センターから来ました、小児科の末廣穰です。11月まで勤務した奥さん（末廣沙織先生）に代わって、12月から3月まで、僕がお世話になることになりました。僕は徳島大学卒で研修も徳島で行っていましたが、後期研修からは地元である兵庫県に帰ってきました。ペリタス病院は徳島の先生方も多く聞いて嬉しいです。4ヶ月の短い期間ですが、たくさん勉強してお役に立てるように頑張りますのでどうぞよろしくお祈いします。

創薬センターからのお知らせ

『治験にご協力いただける方を募集します』

創薬センターでは、下記の疾患を対象とした治験にご協力いただける方を募集しています。詳しい情報がお知りになりたい方、治験にご興味をお持ちの方、および治験に関するご質問は、総合受付までお申し出ください。創薬センターにお繋ぎ致します。

①2型糖尿病 ②糖尿病性腎症 ③脂質異常症

インドネシアよりEPA看護師候補生を迎えて

『二人の素顔に迫りインタビューを行いました！』

2015年12月9日（水）、当院はインドネシアより二名を看護師候補生として迎えました。日本とインドネシアの経済連携協定【EPA】に基づき受け入れを行っているためです。

二人が今までどんなところで働いていたのか、どんな事を医療従事者として行っていたのかを聞いてみました。

ヨ：「Eak hospital pekanbaru 病院で看護師としては2年働きました。レントゲン室で（造影CTなど）検査する人に注射や事前準備、観察などを行っていました。」

エ：「Elisabethという病院で集中治療室で2年くらい働いていました。脳疾患や心疾患の人がいました。」



エフリ ヤンティ シタンガン
Efri Yanti Sitanggang

インドネシアでは現役の看護師として働いていた二人。なぜEPAに参加しようと思ったのかを聞くと二人とも「日本の技術がとても進んでいて（日本で）看護師として働きたい」という志があり参加したと語ってくれました。日本で看護資格を取得することを決意した二人は、来日するまでに約1年半インドネシアにて日

続きは、
ホームページで！

これから、日本の看護師国家試験に臨むと同時に、当院のスタッフとして働く二人の素顔に迫りインタビューを行いました。

本語の勉強を行い、来日後さらに研修センターにて約半年間、日本語と日本への理解を深めるための勉強していたとのこと。そこで、日本の面白いこと、好きだと思ふことを聞いてみました。

ヨ：「桜です。日本と言えば桜が人気です。だから楽しみにしています。」

エ：「面白いと思った言葉は方言です。」



ヨハネス イマン ツルニップ
Yohanes Iman
Turunip

…と、ペリタスニュースでのインタビュー掲載はここまでです！！二人には、未掲載の内容を含んだ質問を沢山しておりますので、是非ペリタス病院ホームページよりインタビューの全容をご覧ください！



いざという時の「食」の備え



災害が起こると、電気・ガス・水道のライフラインが途絶えます。また、道路が寸断されると食品品を始めさまざまなものの流通に支障が生じます。そのような時、手元にある食品や調理器具で過ごさなくてはなりません。もしものときのため、備蓄食品を置くなど災害時の食に備えておきましょう。

●日頃から利用でき長期保存の利く食品を買い置きしておく●

「非常食」として売られているものを置いておくというのも備えの一つですが、それらを何日分も備えておくというのは難しいものです。そこで、日頃から利用でき保存の利く食品をいくつか買い置きしておきましょう。

買い置きしておく食品の例

主食

無洗米、個包装になっている餅
レトルトのお粥、シリアル
ラーメン、カップ麺、乾麺
アルファ化米、パンの缶詰、乾パン



主菜

魚の缶詰（さば缶、さんまの蒲焼き、ツナなど）
レトルトのカレー、シチュー、パスタソース
コンビーフ ※缶詰は缶切りのいないタイプが便利



副菜

とうもろこしやひじき煮、煮豆などの缶詰
スープや味噌汁（缶詰、粉末、フリーズドライ）
海苔、乾燥野菜
じゃがいも、玉ねぎ、人参など日持ちのする野菜



飲み物

水、お茶、ジュース、LL牛乳



その他

チョコレート、飴、キャラメル
はちみつ、梅干、果物の缶詰



●使いながら備える●

買い置きしたものは、賞味期限が切れる前に日頃の食事で消費し、すぐ買い足すを繰り返しましょう。

●家族構成を考慮し備えましょう●



乳幼児や高齢者、食物アレルギーのある方、食事制限のある疾患を持つ方が家族にいる場合は、それぞれに合った食事を確保することが困難な場合があります。家族の状況に合った食品を備えておくようにしましょう。

（例）粉ミルク、瓶入りベビーフード、レトルトの介護食、ゼリー、レトルトの低たんぱくのおかず

●調理器具なども備えておく●

ライフラインがストップしたときのために、調理器具や食器なども備えておきましょう。

（例）カセットコンロ（ガスボンベ）、七輪、固形燃料

ラップ、アルミホイル、ポリ袋、クッキングペーパー、ウェットティッシュ

使い捨てのお皿、紙コップ、お箸、はさみ、ナイフ、ライター



味噌煮込みうどん

1人分 639kcal 塩分6.7g

●材料● (2人分)

うどん(乾麺)	2束(200g)
さば味噌煮缶	1缶
だし粉	小さじ2
水	700ml
白菜	2枚(150g)
卵	2個
青ねぎ(小口切り)	小さじ2

ふだんの

●作り方●

- ① 水(分量外)をたっぷり入れた鍋を火にかけ、沸騰したらうどんを入れて袋の表示より2分程度短く茹で、ざるにあげる。
(あとで煮込むので硬めにしておく)
- ② 白菜は食べやすい大きさに切っておく。
- ③ 鍋に水を入れて沸かす。沸いてきたら①のうどん、さば味噌煮缶(煮汁ごと)、だし粉を入れて数分煮込む。
- ④ 火を止めて、卵を割り入れ、鍋に蓋をして弱火で1分程度煮る。
- ⑤ 器に盛り付け、青ねぎを散らす。



非常時の

●作り方●

- ① 二重にしたポリ袋に卵、青ねぎ以外の材料を入れる。(うどんは半分に折る)
- ② 袋の空気を抜いて口の上部を結ぶ。(輪ゴムで止めても良い)
- ③ 沸騰したお湯の中に入れる。
- ④ 10分程度したら取り出して、袋の外から麺をほぐし再びお湯に入れる。
- ⑤ 15分程度したら取り出して、袋の口を開け、卵を割り入れ1分程度蒸らして、最後に青ねぎを入れて出来上がり。



小児科にて新しく「腎・夜尿症外来」を開設します！

2016年1月8日(金)より毎週金曜日14:00~16:00小児科にて、「腎・夜尿症外来」を開始いたします。

予約制のため希望される方は、小児科の初診外来を一度ご受診ください。その際、「腎・夜尿症外来」希望であることを担当医師へご相談ください。詳細については、当院のホームページをご覧くださいませようよろしくお願い申し上げます。

小児腎臓病とは??

小児の腎臓病は検尿異常から透析や腎移植が必要な末期腎不全まで多岐にわたります。場合によっては、一生付き合っていく病気になります。最近では小児の腎機能の正常値を始め、各種疾病に関する治療戦略が急速に整備され、日本小児腎臓病学会主導で様々なガイドラインができています。腎臓病を持つ子ども達に、適切な時期に、適切な評価、適切な治療を行うことが重要です。成長発達も含めた良好な生活の質(QOL)を維持できるような腎臓病管理を行いたいと考えております。

夜尿症とは??

5-6才を過ぎて週2回以上少なくとも3ヶ月以上夜間におねしょ(尿失禁)を認める状態を夜尿症としています。7才児で10人に1人はいると言われています。また、昼間もお漏らしをしてしまう昼間遺尿症を合わせて遺尿症といいます。昼間遺尿、夜尿症も共に治療の対象となる場合がありますのでご相談ください。

担当医師ご紹介



前川 講平 先生 (小児科)

- ◆医学博士 ◆小児科専門医
- ◆腎臓専門医・指導医、小児腎臓病学会代議員
- ◆兵庫医科大学 小児科 非常勤講師
- ◆兵庫医科大学ささやま医療センター 非常勤医師



Veritas News

発行 医療法人晋真会ベリタス病院 広報委員会 発行責任者 丸中 雅博
〒666-0125 兵庫県川西市新田1-2-23
電話 072-793-7890(代) FAX 072-792-5771 Email info@shinshinkai.jp

ベリタス病院



もっと詳しくベリタス病院を知りたい方はホームページへ!